

町議会だより

10月臨時議会

10月1日、10月臨時議会が開催され、議長、副議長、各種委員会委員・各種団体の役員等が選出されました。

新議長に鈴木徹雄氏



新副議長に斎藤眞一氏



9月定例議会

9月議会定例会は9月17日から24日までの日程で開催、次の内容について審議され可決されました。

1. 平成24年度決算の認定

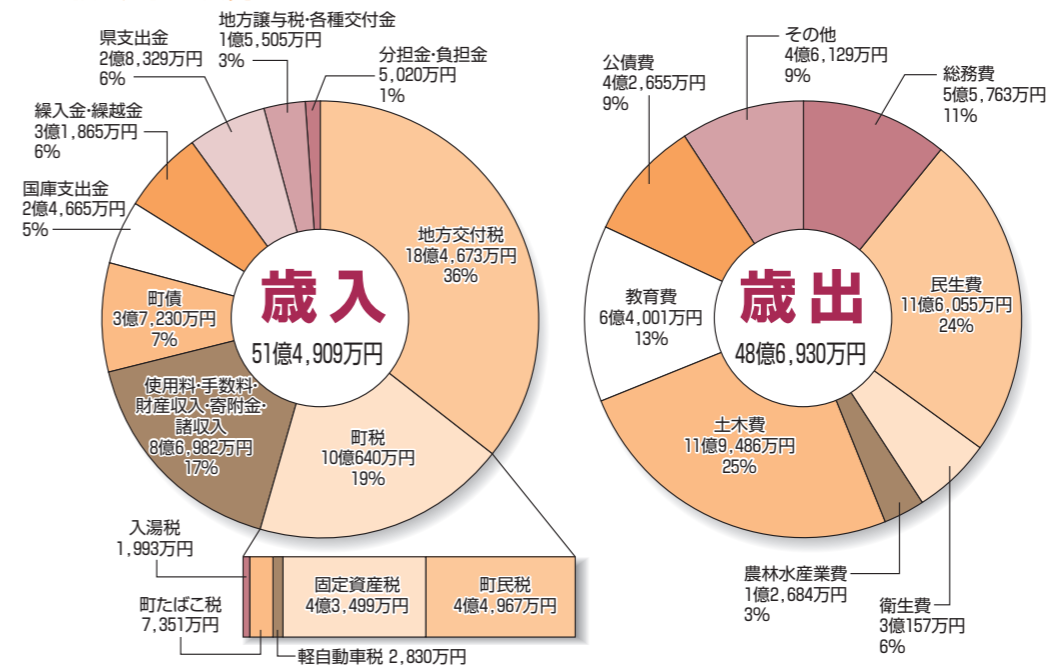
各種委員会の委員

委員会名	正副委員長	委員
総務文教常任委員会	(正)佐東貞美 (副)鎌上 徹	渡辺雅弘 堀川政美 鈴木徹雄
厚生産業常任委員会	(正)須貝勝司 (副)渡辺博文	斎藤眞一 西塔いく子 小関敏明
議会運営委員会	(正)渡辺雅弘 (副)堀川政美	佐東貞美 須貝勝司
国道458号改良及び 石子沢川放水路 整備促進特別委員会	(正)西塔いく子 (副)鎌上 徹	斎藤眞一 渡辺雅弘 佐東貞美 須貝勝司 小関敏明 堀川政美 渡辺博文
中山中学校 改築特別委員会	(正)渡辺雅弘 (副)佐東貞美	斎藤眞一 西塔いく子 鎌上 徹 須貝勝司 小関敏明 堀川政美 渡辺博文

各種団体等の町議会選出の役員や委員等

役職等	氏名
最上川中部水道企業団議会議員	渡辺雅弘 鎌上 徹 須貝勝司 小関敏明 堀川政美 渡辺博文
山形広域環境事務組協議会議員	佐東貞美 西塔いく子
農業委員会委員	小関敏明
監査委員	渡辺雅弘
広報委員会委員	斎藤眞一 西塔いく子
民生委員推薦会委員	須貝勝司
介護保険運営協議会委員	西塔いく子
都市計画審議会委員	小関敏明 堀川政美 渡辺博文
土地開発公社理事	渡辺雅弘 鎌上 徹 須貝勝司
学校給食共同調理場運営委員会委員	渡辺博文
青少年育成町民会議常任委員	佐東貞美

一般会計の決算



特別会計の決算

	歳入	歳出	差引残額(繰越額)
国民健康保険	12億4,219万円	11億5,749万円	8,470万円
後期高齢者医療	1億1,224万円	1億1,212万円	12万円
介護保険	10億897万円	9億9,581万円	1,316万円
農業集落排水	8,139万円	7,642万円	497万円
公共下水道事業	4億6,760万円	4億4,107万円	2,653万円

2. 一般会計・特別会計補正予算

平成25年度一般会計補正予算(第3号)にひまわり温泉施設改修工事として2000万円を追加した専決処分が承認されたほか、同補正予算(第4号)として9350万円を追加し、予算総額を49億8638万円としました。

特別会計補正予算

	補正額	補正後の予算額
国民健康保険	5470万円	13億2036万円
後期高齢者医療	3万円	1億1284万円
介護保険	1664万円	11億2273万円
農業集落排水	126万円	8076万円
公共下水道事業	1637万円	4億7751万円

3. 条例の制定

中山町新型インフルエンザ等対策本部条例
特別職に属する者の給与に関する条例の一部を改正する条例
中山町子ども・子育て会議設置条例

4. 人事案件

中山町教育委員会委員に菊地喜代一氏(元町)を再任
中山町監査委員に阿部公彦氏(新田町)を再任
中山町固定資産評価審査委員会委員に小松博明氏(小塩)を再任

5. 請願の採択

PPP参加反対を求める請願 不採択
新聞の軽減税率に関する請願 採択

6. 意見書の提出

道州制の導入に断固反対する意見書
新聞の軽減税率に関する意見書

一般質問



堀川 政美 議員

① 洪水に対する危機管理について

7月18日及び22日の豪雨により、当町においても、最上川中山緑地や道路等の冠水、道路の路肩や法面が崩壊するなどの被害があった。

最近の自然災害は、予測をはるかに超えたものが多くなっているが、洪水に対する危機管理について伺いたい。

① 臨時会で議決された復旧に関する補正予算1081万円に対応できたか。

② 石子沢川排水機場の効果は大きいかが、その能力は十分なのか。

③ 山形市との消防事務委託契約における水害時の機能や、この度の豪雨において機能したことについて伺いたい。

④ この度の豪雨による危機管理として、町民への告知はどう行ったか。

答

① 今定例会に提案している補正予算を含めた範囲内で復旧作業を終えることができるかと考えています。その後、新たな被害は確認されていません。

② 毎秒8mの排水能力を有していますが、近年のゲリラ豪雨等を考慮すると十分であるとは断言できません。今後とも、ハード・ソフト両面による危機管理対策を講じるとともに、関係機関との緊密な連携を図り、治水安全度の向上に努めます。

③ 人命救助に関わる以外は町の消防団や水防団等に対応することになっており、この度は人命に関わる事案は発生しなかったため、山形市消防本部への出動要請は行っていません。

④ あおば地区の一部に対する「避難準備情報」について、災害携帯メールでの情報提供とともに、消防団員や地区役員が各戸を訪問し情報伝達しました。